

マンガで伝える地域包括ケア

第11話 地域の防災訓練

今日は地域の防災訓練に参加しています。
最近の防災訓練は、避難所体験や煙体験などの
体験型防災プログラムがあったり
町内会のブースが出ていたり、
家族で気軽に楽しく参加できます。

私も非常食の試食会や
起震車での地震体験を
してきました。

あっ！
春ちゃん！
翔ちゃん！

みてみて！

僕たち消防士さん
みたいでしょ？

本当だ！

子ども用制服の貸出があって
消防車と一緒に写真もとれます。

あいちゃん！

あれ？中村くん？
どうしたの？

ぼく、消防団に
参加しているんだ。

memo

消防団員は、よく消防署員と間違える人もいるけど、
普段は別の仕事をしている人なんだ。
でも、いざ火事や災害が起こったら、
駆けつけて消火・防災活動を行う地域の守り手なんだよ。

明智君

へ～！すごい！！

消防団には
どうやって入るの？

市のホームページから
申込みこともできるけど、
地域の消防団に直接
問い合わせもできるよ。

わっこい～！

消防団に入って
よかった？

そうだね、地域の人たちと
知り合いになったことが
一番良かったかな。

違う仕事をしている人たちって
普段はあまり話す機会もないし、
考え方も意外と違うから
とっても面白いよ。

あとは、消火用の器具とか
機械の使い方を知ることが
できたのも良かったかな。

火事は起こらない
方がいいけど、
いつ起こっても対応できる
自信もついたね。

みんなも大人になったら
消防団に入ると良いよ！

うん！
ぼくも消防団に入って
地域のみんなを守るよ！

川崎市消防団は
一緒に活動してくれる仲間を
募集しています。
詳細は川崎市の HP で。

そして地域の
防災訓練には
必ず参加してね！

「川崎市 消防団」
で検索してみてね。